

2021年4月8日

ジョー・バイデン米大統領 殿

米海軍第7艦隊司令官 ウィリアム・ソーヤ・R・マーズ中将 殿

在日米海軍司令官 ブライアン・フォート少将 殿

米海軍横須賀基地司令官 マイケル・リッチ・ジャレット大佐 殿

抗議文

原子力潜水艦スプリングフィールドの横須賀入港に強く抗議する

原水爆禁止日本協議会

4月5日午前10時45分、ロサンゼルス級の米原子力潜水艦スプリングフィールドが横須賀に入港したとの情報を得た。2021年の原子力潜水艦の入港は3回目、原子力艦船の入港も3回目で、通算1022回となった。現在、横須賀港には、原子力空母ロナルド・レーガンが滞在しており、原子力艦船の原子炉が3基、横須賀港に存在している。

横須賀港に原子力艦船が入港することは、原子炉事故の危険をこれまで以上に増大させる。何よりも、米原子力潜水艦スプリングフィールドは、魚雷だけでなく、核兵器搭載可能な海上発射型トマホークを搭載しており、日本への核兵器持ち込みの危険がある。

日本国民の命とくらしを脅かすものであり断じて許されない。強く抗議する。原子力潜水艦スプリングフィールドは直ちに横須賀港から出て行くことを要求する。